

新型コロナウイルス感染症サーベイランス週報: 発生動向の状況把握

2023 年第 34 週(8 月 21 日~8 月 27 日)

COVID-19 weekly surveillance update: epidemiologic situational awareness

Week 34, 2023

本週報は、全国の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の発生動向を、複数の指標を用いて精査し、まとめています。週ごとに「傾向(トレンド)」と「水準(レベル)」を明記し、感染の流行の状況について、解釈を行っています。地方自治体等の COVID-19 対策に従事する皆様や国民の皆様に、広く COVID-19 に関する疫学情報を提供・還元することを目的としており、COVID-19 対策の参考として活用していただければ幸いです。なお巻末に週報に関する注意事項を記載してあります。直近の情報については、過小評価となる場合などもあるのでご注意下さい。

2023 年 5 月 8 日より COVID-19 が感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)上の 5 類感染症に位置付けられました。COVID-19 の発生動向を重層的に把握する一環として、インフルエンザ/COVID-19 定点から報告された患者数に加えて、医療機関等情報支援システム(G-MIS: Gathering Medical Information System)に報告された入院患者数等の集計、及びゲノムサーベイランスの結果を報告します。

まとめ:

2023 年第 34 週(8 月 21 日~8 月 27 日)における定点当たり報告数は 19.07 (報告数 93,792 人)であった。前週(8 月 14 日~8 月 20 日)に比較して増加した。都道府県別にみると定点当たり報告数は 8.50~31.71 であり、最も高いのは岩手県であった。

全国の新規入院患者数は 13,972 人で、前週と比較して 303 人増加した。地域ブロック別にみると、前週と比べて高い順に北海道、東北、沖縄、北陸、東海、中国、関東、四国などで増加した。ICU 入院中の患者数の 7 日間平均は 228 人であり、ECMO または人工呼吸器管理中の患者数の 7 日間平均は 140 人で、ともに前週に比較して増加した。

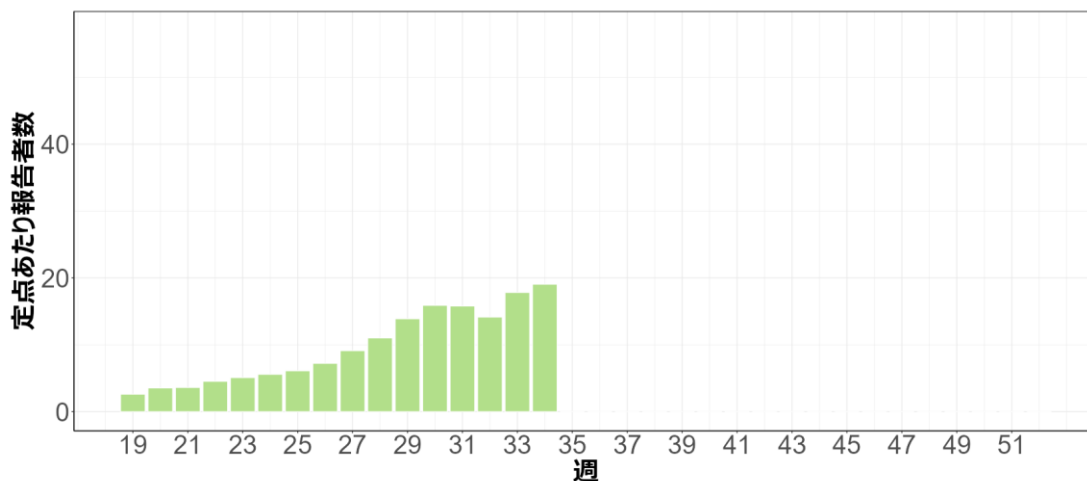
第 33 週(8 月 14 日~8 月 20 日)のゲノムサーベイランスでは、EG.5.1 系統が僅かな差ながらも最も多く、民間検査機関のデータでは、EG.5.1.1 系統が 12.4%、HF.1 系統および EG.5.1 系統がそれぞれ 10.9%となった。

1. 全国の状況

1.1. 全国の定点当たり報告数

2023 年第 34 週(8 月 21 日～8 月 27 日)における定点当たり報告数は 19.07(患者報告数 93,792)人であった(図 1)。前週(8 月 14 日～8 月 20 日)の定点当たり報告数 17.84 よりも増加した。

図 1:全国の定点医療機関から報告された COVID-19 の定点当たり報告数

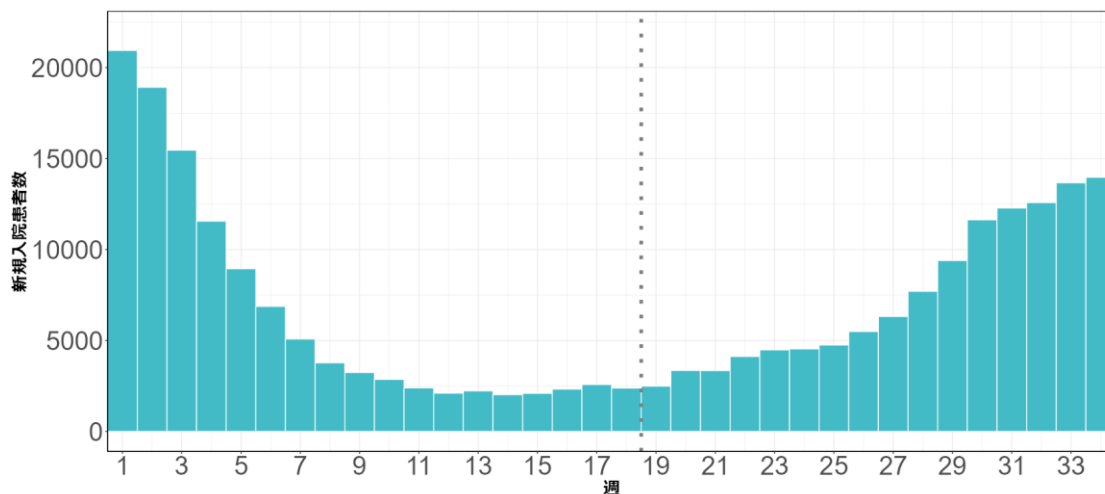


出典:感染症発生動向調査(2023 年 8 月 30 日現在, データ範囲:2023 年 5 月 8 日～2023 年 8 月 27 日)

1.2. 全国の G-MIS に報告された新規入院患者数

2023 年第 34 週に報告された新規入院患者数は 13,972 人であり、前週と比較して 303 人増加した(図 2)。

図 2:G-MIS に報告された新規入院患者数



出典:医療機関等情報支援システム(G-MIS)(2023 年 9 月 5 日現在, データ範囲:2023 年 1 月 2 日～2023 年 8 月 27 日)

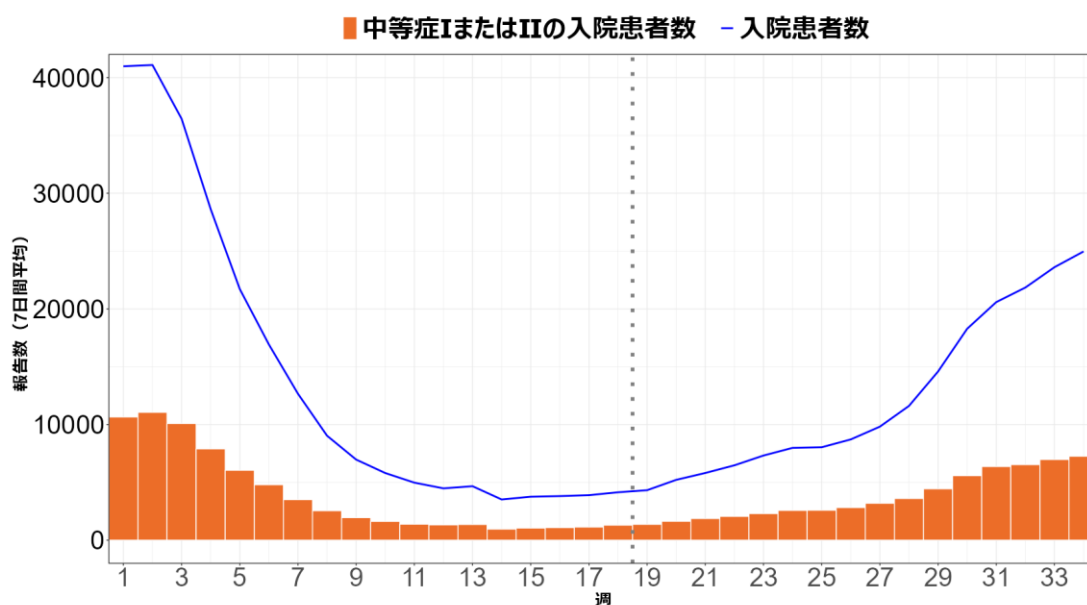
注)破線は新型コロナウイルス感染症が感染症法の5類に移行した5月8日を含む第19週を示す。

1.3. 全国のG-MISに報告された入院患者数、中等症IまたはIIの入院患者数、ICU入院中の患者数、ECMOまたは人工呼吸器管理中の患者数

2023年9月5日に報告されている第34週における入院患者数の7日間平均は24,962人であり、前週と比較して1361人増加した。中等症IまたはIIの入院患者数の7日間平均は7,257人であり、前週と比較して282人増加した(図3A)。

ICU(Intensive Care Unit)入院中の患者数の7日間平均は228人であり、前週と比較して24人増加した。ECMO(Extracorporeal membrane oxygenation)または人工呼吸器管理中の患者数の7日間平均は140人であり、前週と比較して11人増加した(図3B)。

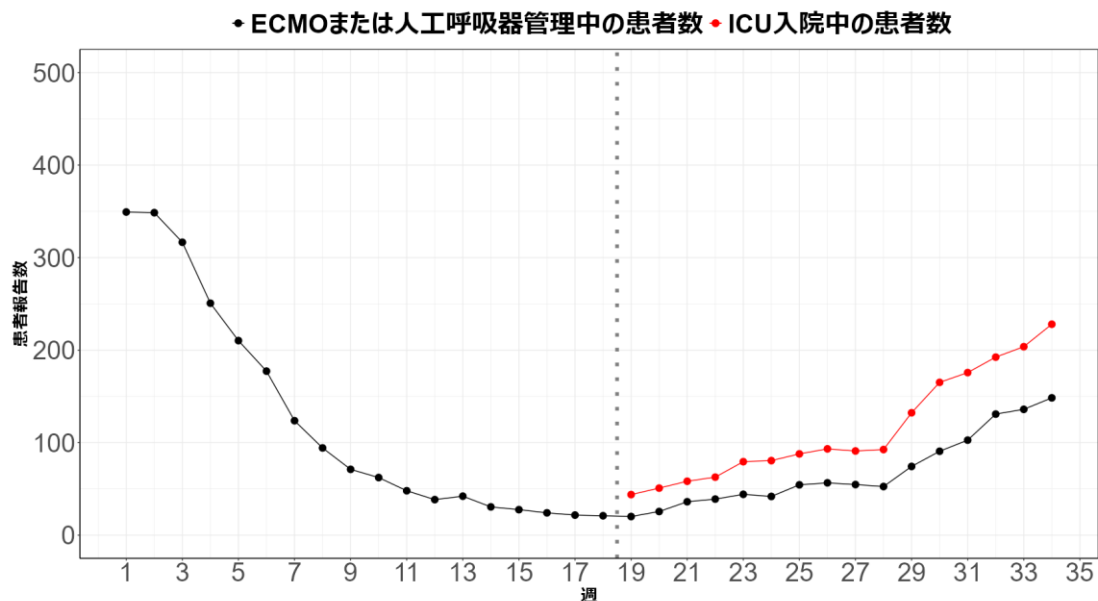
図3A:G-MISに報告された入院患者数及び、中等症IまたはIIの入院患者数の7日間平均



出典:医療機関等情報支援システム(G-MIS)(2023年9月5日現在,データ範囲:2023年1月2日~2023年8月27日)

注)破線は新型コロナウイルス感染症が感染症法の5類に移行した5月8日を含む第19週を示す。

図 3B: 全国の ICU 入院中の患者数及び、ECMO または人工呼吸器管理中の患者数の 7 日間平均



出典: 医療機関等情報支援システム(G-MIS)(2023年9月5日現在, データ範囲: 2023年1月2日~2023年8月27日)

注) ICU 入院中の患者数については、2023年5月8日以降は独立した項目として報告が行われているが、5月7日以前は「ICU 入院中の全患者数」と「ICU 入院中の新型コロナウイルス感染症以外の患者数」の2つの項目として報告されており、定義が異なっている。破線は新型コロナウイルス感染症が感染症法の5類に移行した5月8日を含む第19週を示す。

1.4. 全国の年齢群別定点当たり報告数

2023年第34週にインフルエンザ/COVID-19 定点から報告された患者数は、93,792人であった。年齢群別の報告数を表1に示す。報告数の前週比は1.08であり、年齢群別にみると0-14歳が1.35、15-59歳が1.00、60歳以上は1.00であり、報告数は全ての年齢層で増加し、前週比が1を超えたのは0-14歳の年齢群であった。

表 1: 全国の年齢群別患者報告数

年齢群	報告数 (人)	前週症例報告数 (人)
0-14 歳	26,898	19,896
15-59 歳	45,419	45,398
60 歳以上	21,475	21,462
計	93,792	86,756

出典: 感染症発生動向調査 (2023年8月30日現在)

注) 前週の届出数は、前週の IDWR で還元したデータの再掲である。

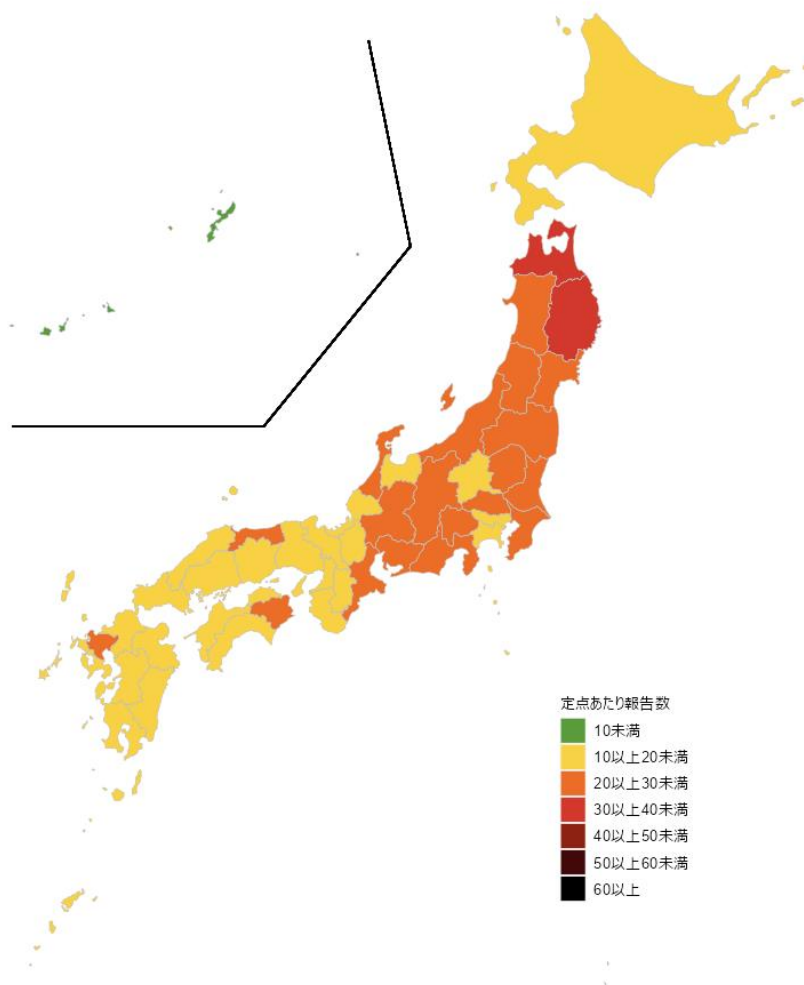
2. 地域別の状況

2.1. 地域別の定点当たり報告数及び新規入院患者数

第34週の都道府県別の定点当たり報告数は、8.5～31.71であった(図4)。岩手県が31.71と最も高く、次に報告数が多かったのは青森県で定点当たり31.3であった。定点当たり報告数が10を超えたのは、沖縄県を除く46都道府県であった。また前週比でみると宮城県が1.43倍と最も高く、次いで、栃木県(1.38倍)、群馬県(1.37倍)、東京都(1.33倍)、山口県(1.30倍)などで高くなっており、28都道府県で1を超えていた。全国的に流行の水準が維持されており、増加傾向が続いている都道府県が半数を超えている。

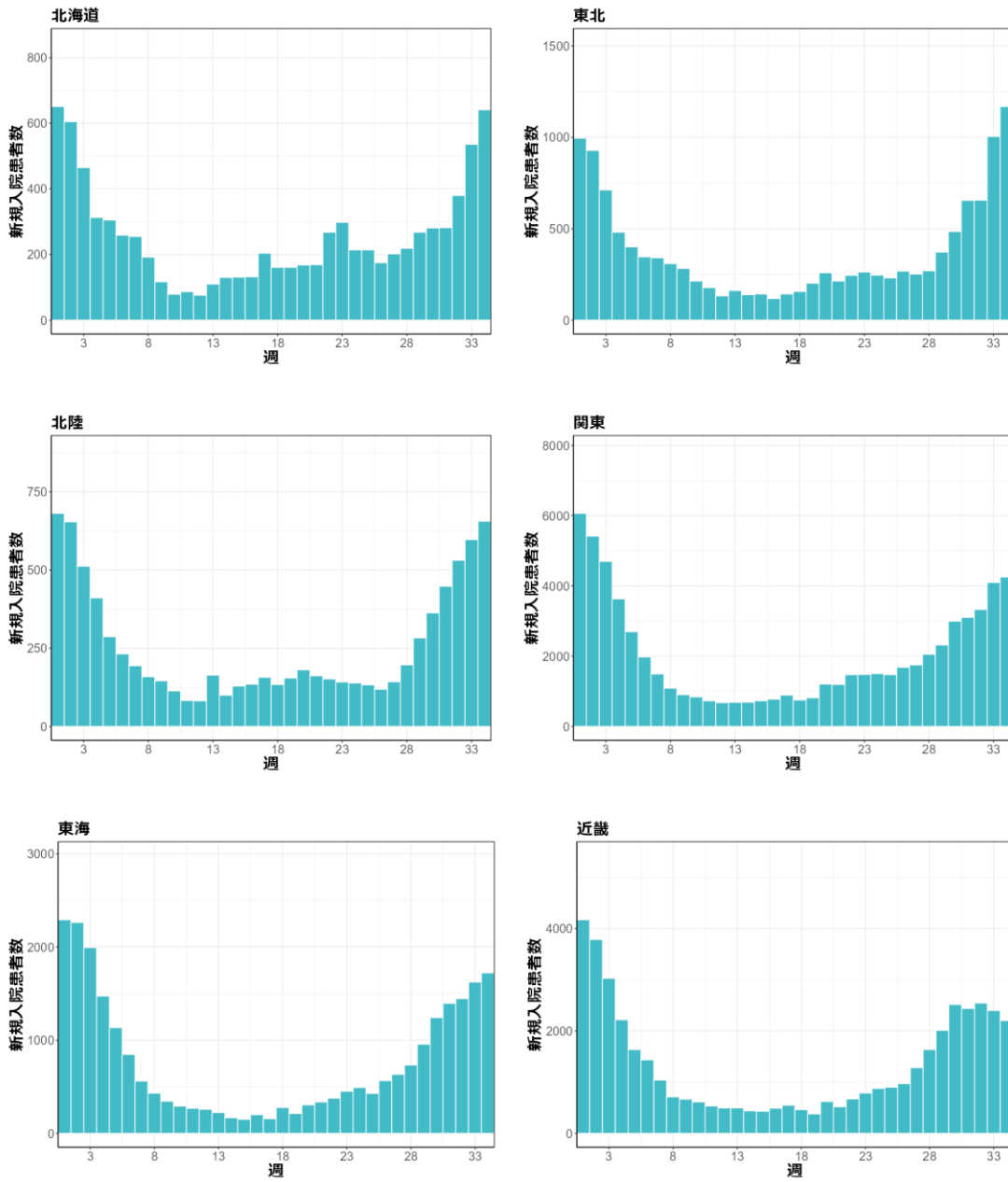
地域別の新規入院患者数では、第34週に最も患者数が多かったのは関東地方で4,257人であり、次いで近畿地方で2,202人であった(図5)。傾向としては、近畿地方、九州地方を除く全国で前週よりも多く報告された。

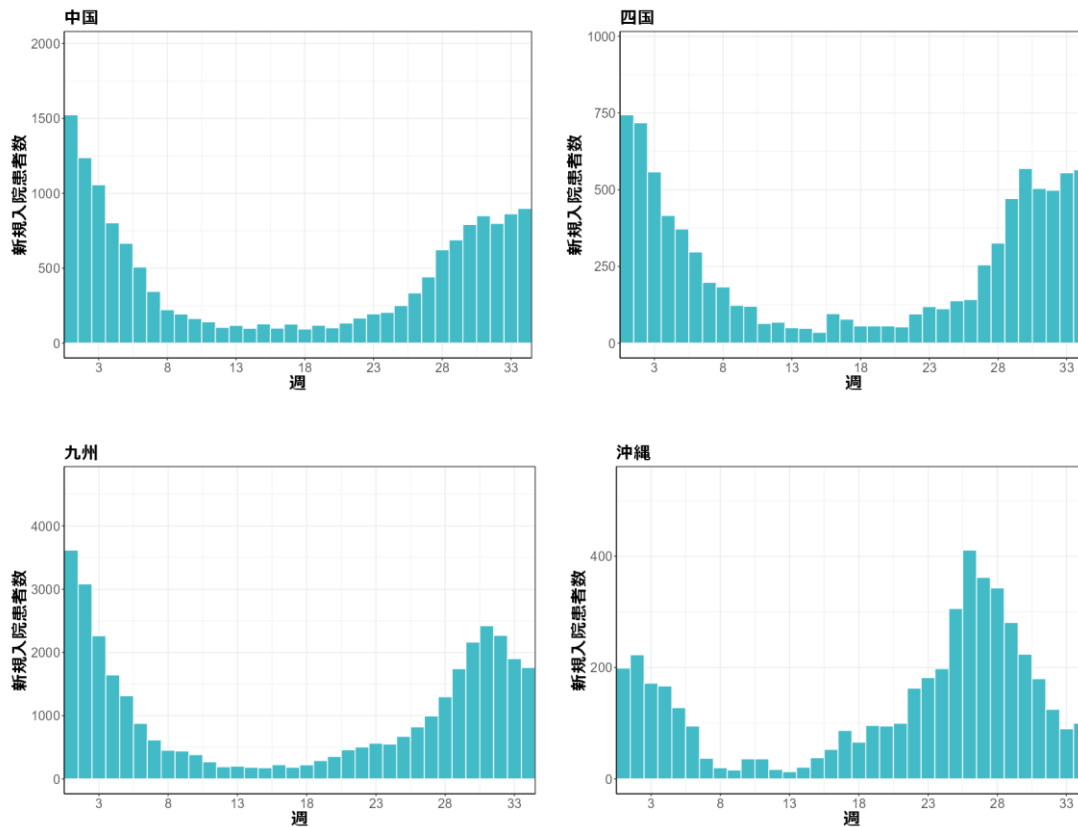
図4:都道府県別定点当たり報告状況



出典:感染症発生動向調査(2023年8月30日現在)

図 5:地域別に報告された新規入院患者数



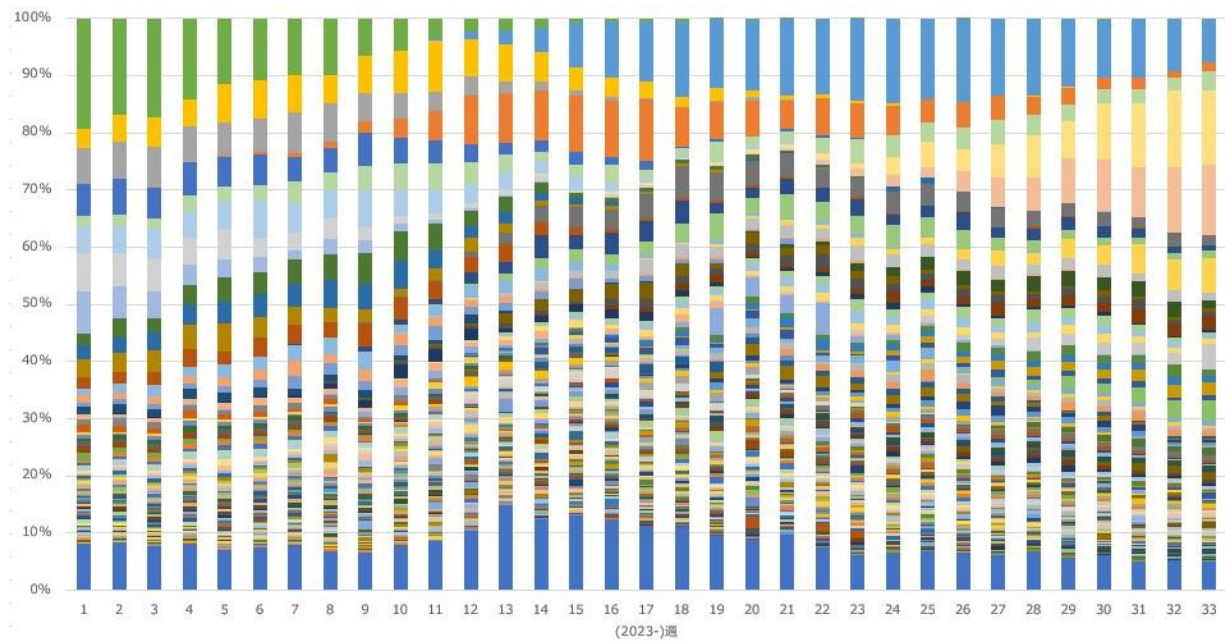
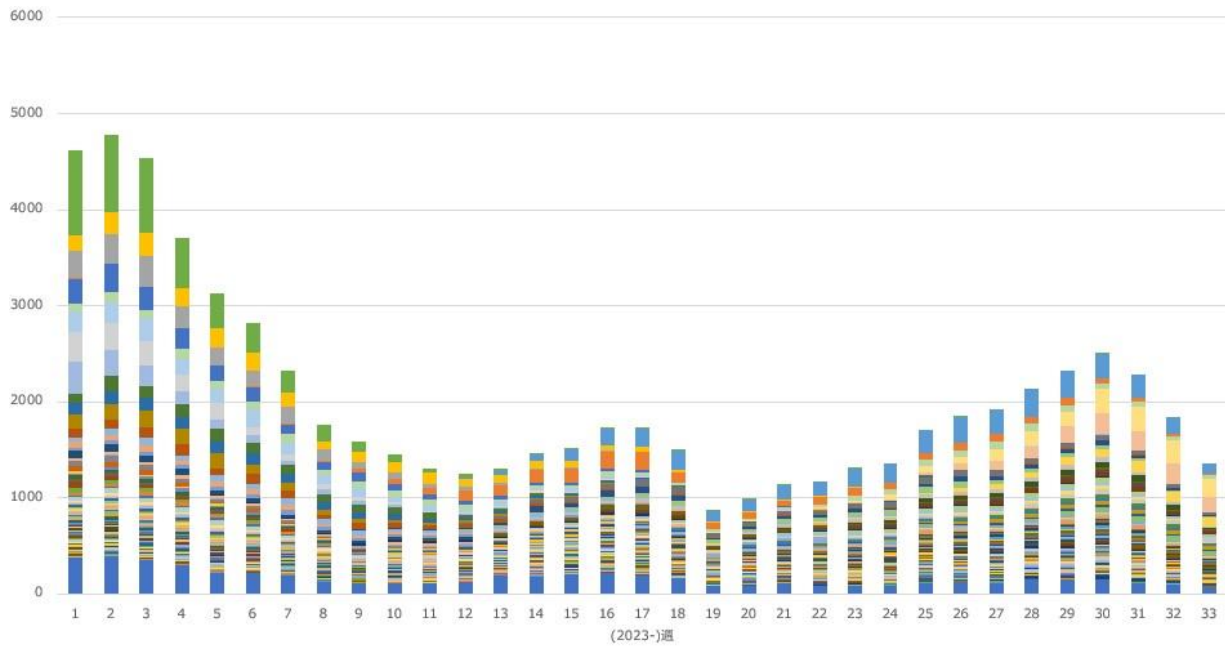


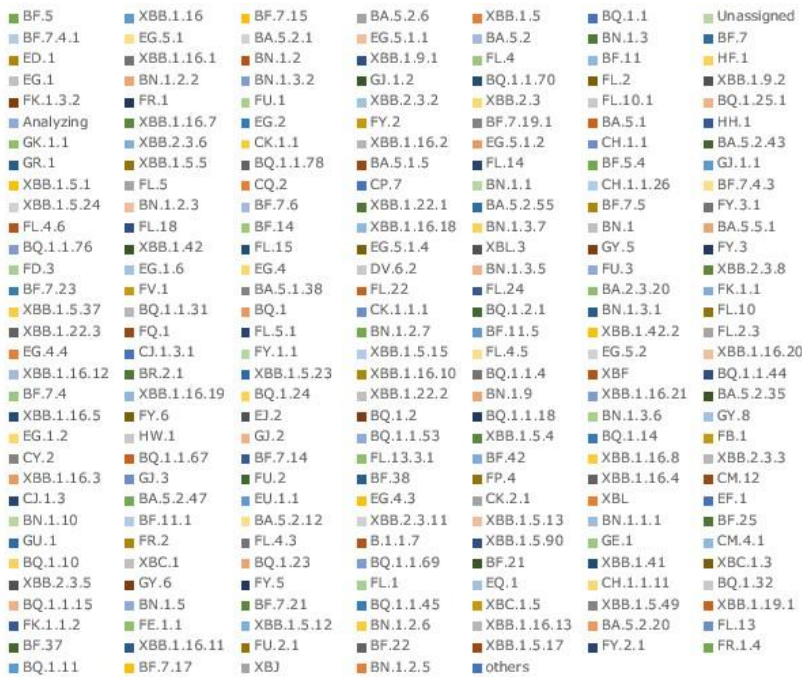
出典:医療機関等情報支援システム(G-MIS)(2023年9月5日現在, データ範囲:2023年1月2日~2023年8月27日)

3. SARS-CoV-2 ゲノムサーベイランス

2023年第33週に民間検査機関(193検体中)で検出された、EG.5.1.1系統は24検体(12.4%)であり、HF.1系統およびEG.5.1系統はそれぞれ21検体(10.9%)であった(表2)。また都道府県からの検体も含む国内全体の亜系統の検出では、EG.5.1系統が最も多かった(図6A)。民間検査機関データを用い、多項ロジスティック回帰モデルにより将来の亜系統検出割合を推定したところ、第33週から第37週にかけて、それぞれの亜系統の検出割合はEG.5.1*系統が上昇傾向、XBB.1.16*系統が低下傾向、XBB.1.9*系統が低下傾向、XBB.2.3*系統が低下傾向、XBB.1.5*系統が低下傾向、XBB*系統が低下傾向と推定された(図6B)。多項ロジスティック回帰モデルでの推定であることから、信頼区間が亜系統によっては広いことに注意する必要がある(*下位系統を含む、各亜系統分類については、図注釈参照)。各系統については、「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の変異株について」を参照のこと(参考サイトにリンク)。

図 6A:国内におけるゲノムサーベイランスの状況(上図:Lineage の積み上げ、下図:Lineage の割合(%))





出典:新型コロナウイルスゲノムサーベイランス

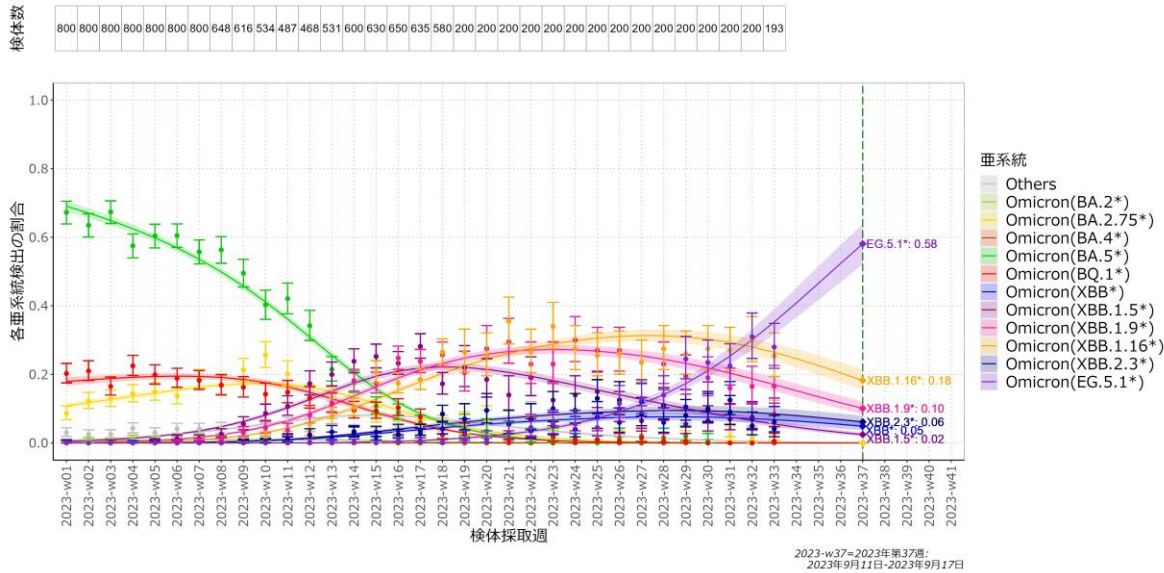
表 2: 民間検査機関からの検体に基づく亜系統検出

Pango lineage (Nextclade 2.14.0)	検体数 (第33週)	割合
BA.2系統	16	8.29%
FK.1.3.2	10	5.18%
Others	6	3.11%
BA.5系統	2	1.04%
Others	2	1.04%
XBB系統	171	88.60%
EG.5.1.1	24	12.44%
HF.1	21	10.88%
EG.5.1	21	10.88%
XBB.1.16	13	6.74%
GK.1.1	12	6.22%
FL.10.1	7	3.63%
EG.1	5	2.59%
EG.5.1.4	4	2.07%
XBB.1.9.2	4	2.07%
XBB.1.16.1	3	1.55%
HK.3	3	1.55%
XBB.1.16.7	3	1.55%
XBB.1.22.1	3	1.55%
FL.2.3	3	1.55%
EG.2	2	1.04%
EG.1.8	2	1.04%
HH.1	2	1.04%
EG.5.1.2	2	1.04%
XBB.1.42	2	1.04%
FU.1	2	1.04%
XBB.2.3	2	1.04%
FY.2	2	1.04%
GJ.1.2	2	1.04%
Others	27	13.99%
その他	4	2.07%
XBL.3	2	1.04%
HW.1	2	1.04%
総計	193	100.00%

出典:民間検査会社 2 社から提供されたゲノムデータ

注)※検出割合が 1%未満の lineage(“Others”)については lineage 名省略。検出割合が高い lineage(上位 3 位)は赤字で示す。lineage の定義については以下のサイトのリストを参照。https://cov-lineages.org/lineage_list.html

図 6B:民間検査機関からの検体に基づく亜系統検出の推定



出典:民間検査会社 2 社から提供されたゲノムデータ

点は検体採取週ごとの亜系統の検出割合、バーは 95%信頼区間の上限と下限を表す。亜系統が占める割合の推定を各色ライン、95%信頼区間を淡色帯で示す。Omicron(BA.2*)は BA.2.12.1*、BA.2.75*を除く。Omicron(BA.5*)は BQ.1*を除く。Omicron(XBB*)は XBB.1.5*、XBB.1.16*、XBB.1.9*、EG.5.1*および、XBB.2.3*を除く、Omicron(XBB.1.9*)は EG.5.1*を除く(*下位系統を含む)。

週報に関する注意事項

サーベイランス指標としての入院例、中等症・重症例は、報告に遅れの時間差はあるが、軽症例・無症候例と比較して、受診行動、検査対象の変化によるサーベイランスバイアスをより受けにくい。複数の指標を用いて状況・疫学の変化を迅速に捉え、リスク評価と適切な対応につなげることが重要である。

感染症発生動向調査では、インフルエンザ/COVID-19 定点としてあらかじめ指定された医療機関から週単位で報告される患者数について、全国及び都道府県ごとに集計した数値を用いている。都道府県別の定点当たり COVID-19 の報告数と、性別・年齢階級別報告数については感染症発生動向調査週報(IDWR)を参照されたい。

インフルエンザ/COVID-19 定点は、小児科定点が内科定点に比べ、多く選択されている。このため報告数は小児に偏ることから、定点から報告された COVID-19 症例に占める各年齢群の割合については、この点を考慮する必要がある。一方、経時的な流行全体の傾向(トレンド)と水準(レベル)の把握、年齢群毎の傾向と水準の評価の観点においては影響を与えない。

入院データでは、G-MIS における「入院中の新型コロナウイルス感染症患者数」のうち、新規入院患者数は「うち新規入院」、中等症ⅠまたはⅡは「うち、中等症Ⅰの患者数(呼吸不全なし)」と「うち、中等症Ⅱの患者数(呼吸不全あり)」を合わせたもの、ICU 入院中の患者数は「うち ICU 入院中の患者数」、ECMO または人工呼吸器管理中の患者数は「うち人工呼吸器管理中(ECMO なし)の患者数」と「うち ECMO 管理中の患者数」を合わせて集計している。

また、新規入院者数は日次集計、入院患者数、中等症 I または II の患者数、ICU 入院中の患者数、ECMO または人工呼吸器管理中の患者数については 7 日間平均値を算出し集計している。なお、中等症 I は呼吸不全なしと医師が診断したものであり、中等症 II は、呼吸不全があり酸素投与を要すると医師が診断したものである(参考:「新型コロナウイルス感染症 COVID-19 診療の手引き 第 9.0 版」)。

集計には G-MIS に報告されたデータのうち直近 1 週間は集計日時点のデータを、それ以前はデータを再掲している。遅れて報告されたり、修正されたりする場合があるため集計値は暫定値であることに注意が必要である。

年末・年始(第 52 週～第 1 週頃)、ゴールデンウィーク(第 18 週頃)、お盆(第 33 週頃)、シルバーウィーク(第 39 週頃)等の週では、報告数が減少する傾向があり解釈には注意が必要である。なお、祝日、休日の並び等によって該当する週は年によって異なる。

行政区画の総称として「都道府県」と表記し、該当の可否を反映させない。

地域の定義

北海道

東北地方: 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東地方: 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県

北陸地方: 新潟県、富山県、石川県、福井県

東海地方: 岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

近畿地方: 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国地方: 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

四国地方: 徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州地方: 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

沖縄県

参考サイト

国内の発生状況など

<https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kokunainohasseijoukyou.html>

新型コロナウイルス感染症(COVID-19) 関連情報ページ

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/covid-19.html>

自治体・医療機関向けの情報一覧(事務連絡等)(新型コロナウイルス感染症)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00088.html

医療機関等情報支援システム(G-MIS) 関連ページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00130.html

感染症発生動向調査 週報(IDWR) ページ

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

SARS-CoV-2 変異株について

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2624-flu/12055-flu2-1-1.html>

感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される 新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の変異株について

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2551-cepr/12000-sars-cov-2-27.html>

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の変異株 EG.5.1 系統について

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2551-cepr/12237-sars-cov-2-eg-5-1.html>

療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査について(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/newpage_00023.html

都道府県の発生動向リンク

北海道

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kst/corona2.html>

青森県

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kankyo/kankyosenta/infection-survey.html>

岩手県

<https://www2.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/sokuhou.html>

宮城県

<https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

秋田県

http://idsc.pref.akita.jp/kss/week_tei.asp

山形県

<https://www.eiken.yamagata.yamagata.jp/kansen.html>

福島県

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045i/covid19-data.html#teiten>

茨城県

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/weekly/index.html>

栃木県

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/e04/welfare/hoken-eisei/kansen/hp/coronakensahasseijyoukyou.html>

群馬県

<https://www.pref.gunma.jp/page/3304.html>

埼玉県

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/covid-19teiten2.html>

千葉県

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/>

東京都

https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kansen/corona_portal/info/monitoring.html

神奈川県

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/covid19/k-vision/monitoring.html>

新潟県

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/hokanken/1207674051500.html>

富山県

<https://www.pref.toyama.jp/120507/kurashi/kenkou/kenkou/covid-19/kj00021798.html>

石川県

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kansen/coronakennai.html>

福井県

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kenkou/corona/jyoukyou.html>

山梨県

https://www.pref.yamanashi.jp/kansensho_portal/

長野県

<https://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/kenko/kenko/kansensho/joho/corona-doko0508.html>

岐阜県

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26547.html>

静岡県

<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/covid19/kansenjoukyou/1053777/index.html>

愛知県

<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>

三重県

https://www.pref.mie.lg.jp/YAKUMUS/HP/m0068000066_00096.htm

滋賀県

<https://www.pref.shiga.lg.jp/eiseikagaku/kansensyou/331622.html>

京都府

<https://www.pref.kyoto.jp/idsc/survey/weekly/map.html?disease=COVID-19>

大阪府

<http://www.iph.pref.osaka.jp/infection/disease/corona.html>

兵庫県

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/coronavirus_data.html

奈良県

<https://www.pref.nara.jp/27886.htm>

和歌山県

https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/041200/h_kansen/inful/d00213266.html

鳥取県

<https://www.pref.tottori.lg.jp/289682.htm>

島根県

<https://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/kansen/covid19/2023/cov0004b.html>

岡山県

<https://www.pref.okayama.jp/page/644784.html>

広島県

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/hidsc-kansen-corona-zyouhou-inf-zyouhou.html>

山口県

https://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2023/page24_2023.php

徳島県

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/kansensho/2005080500035>

香川県

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kansensyo/kansensyoujouhou/hou/2023pdf.html>

愛媛県

https://www.pref.ehime.jp/h25115/kanjyo/topics/covid-19/tb.covid-19_2023.html

高知県

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/111301/info-COVID-19.html>

福岡県

https://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/idwr/idwr-f2.html

佐賀県

<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00396837/index.html>

長崎県

<https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/hukushi-hoken/kansensho/kansen-c/covid-19-kansen-c/514310.html>

熊本県

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/30/51400.html>

大分県

<https://www.pref.oita.jp/site/covid19-oita/covid19-pcr.html>

宮崎県

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/covid-19/kenmin/20200804143434.html>

鹿児島県

<https://www.pref.kagoshima.jp/ae06/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/hasseidoko/week/kansenshuho5-1.html>

沖縄県

https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/hoken/kansen/soumu/press/20200214_covid19_pr1.html